

# 2023年度 運輸安全マネジメント



KANSAIバス株式会社

安全統括管理者:代表取締役 田嶋 仁一

## 1. 輸送の安全に関する基本的な方針

1. 社長及び役員は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。
2. 輸送の安全の確保に関する声の傾聴など、現業の状況を把握した上で、全社員に対しても輸送の安全の確保を浸透させ、定着させます。
3. 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施するとともに、安全対策を不断に見直し、全社一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
4. 輸送の安全に関する情報については、積極的にホームページ上で公表します。

## 2. 輸送の安全に関する2023年度安全目標および当該目標の達成状況

年度	重大事故件数	単独物損事故件数	内後退事故件数
2022年度目標	0件	5件以内	3件以内
2022年度結果	0件	11件	3件
目標に対しての結果	0件	▲6件	0件
2023年度目標	0件	8件以内	3件以内

## 【2023年度 安全目標】

1. 重大事故件数0件を達成します
2. 有責事故件数8件以内を達成します
3. 後退事故件数3件以内を達成します

## 【KANSAIバス 安全方針 3原則】

1. 安全な輸送が最優先
2. 法令遵守の徹底
3. 安全意識・取組の向上

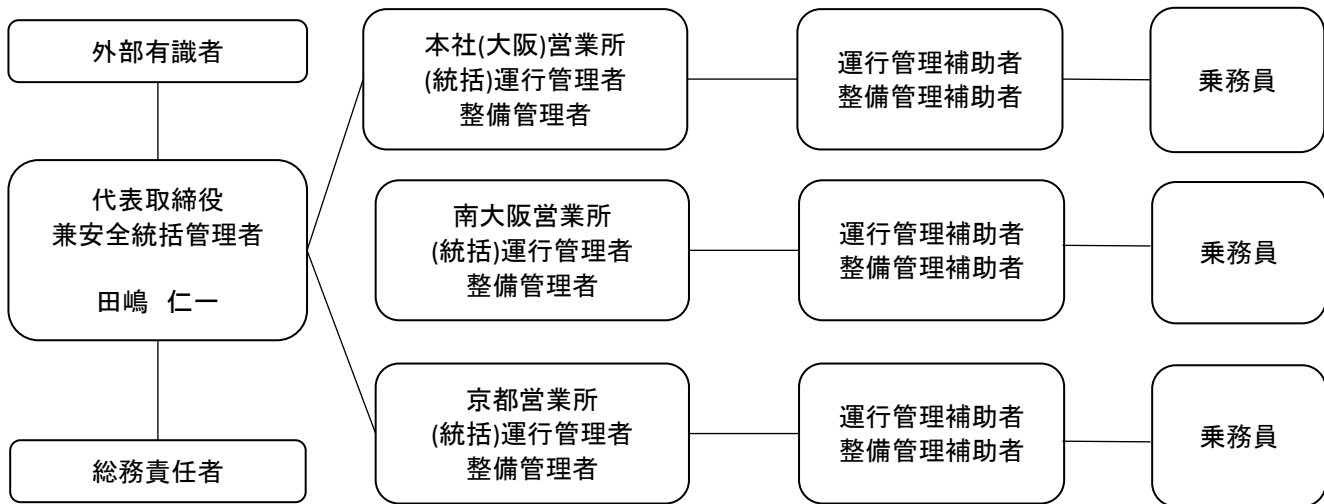
### 3.自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

2022年度は自動車事故報告規則第2条に規定する事故(重大事故)はありませんでした。

### 4.輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統

社内にて安全の確保について適切な対応が取れる様に、必要な体制を構築しております。指示・決定事項や注意事項については安全統括管理者より各拠点責任者へ伝達を行い、全営業所への周知が行き届く様に管理体制を整えております。また運輸安全マネジメントに関する組織として安全委員会を設置し、代表取締役をはじめ各セクションの代表者が集まり、月例で安全会議を必ず行い全ての安全に関わる事案について話し合い意見交換する場を設けております。

#### 社内安全組織構成



### 5.輸送の安全に関する重点施策計画

- ①原点回帰、基本動作の徹底
  - ・後退事故防止の為、下車目視確認の徹底、相互誘導の徹底を行う
  - ・防衛運転に徹し、常に譲る気持ちを持ち適正な車間距離保持を徹底する
- ②安全意識の向上
  - ・全社員が事故/違反を起こさない気持ち・意識を高く持ち、従来の意識から変革させる
- ③健康管理・労務管理の強化
  - ・全社員の健康管理体制を強化し、健康不良による起因事故の防止を推進する

### 6.輸送の安全に関する計画

- 1.年間教育計画に沿った乗務員定期班分け研修の実施
  - ・対話型研修を積極的に実施し、自分で考え動き発する研修を行う
- 2.デジタコ・ドラレコを活用した教育研修の実施
  - ・ヒヤリハットデータ収集の強化し、事故事例と共に研修にて周知を行う
- 3.中型バスへのスキルアップ研修の実施
- 4.事故・災害訓練・救急救命講習の実施
  - ・継続実施、今年度は大規模災害やテロ・バスジャック対策も想定し行う
- 5.大阪府無事故・無違反チャレンジコンテストの参加
  - ・昨年度は主な受賞なし、今年度は受賞出来るよう一丸となり取り組む
- 6.社外実務研修・講習の積極的な受講
  - ・クレフィール湖東/運管一般講習/NASVA安全マネジメント関連講習/整備実務講習など
- 7.健康管理体制の強化
  - ・脳ドック検診の対象者拡大、SAS検査の定着化、産業医の選任、健康管理資格の取得など
  - ・人間ドッグの実施(一部対象者のみ)

## 7.輸送の安全に関する予算等

1.社内研修予算		
①乗務員年間計画研修	20名	¥400,000
②冬季実地(雪上)研修	5名	¥250,000
③新入乗務員育成研修	5名	¥500,000
研修予算計		¥1,150,000
2.運行管理予算		
①安全マネジメント教育研修	1名	¥15,000
②NASVA適性診断〈一般〉	10名	¥24,000
〈初任〉	5名	¥24,000
〈適齢〉	2名	¥9,600
③NASVA運管一般講習受講	1名	¥8,800
④NASVA運管基礎講習受講	1名	¥8,900
運管予算計		¥90,300
3.車両設備投資予算		
①新型車ASV導入	1台	¥300,000
②コーナーセンサー	0台	¥0
③遠隔式ドライブレコーダー導入	1台	¥300,000
④営業所用固定ALC機器	0台	¥0
⑤携行用小型無線機	0台	¥0
車両予算計		¥600,000
4.健康管理予算		
①定期健康診断 年二回	40名	¥320,000
②SASスクリーニング検査	10名	¥45,000
③脳ドック検診	5名	¥150,000
健康予算計		¥515,000
予算総額		¥2,355,300

## 8.事故、災害時における報告連絡体制

※別紙の危機管理系統図(PDF)にて緊急時対応の方法及び連絡先を確認しております。

## 9.安全統括管理者、安全管理規定

安全統括管理者…代表取締役 田嶋 仁一

※別紙の安全管理規定全文(PDF)をご参照下さい。

## 10.輸送の安全に関する教育および研修の計画

※別紙の年間教育計画(PDF)をご参照下さい。

## 11.自社内部監査の結果及び是正措置

2023年4月3日に、自社監査員1名による運輸安全マネジメント内部監査を行いました。

コロナ渦が終息になり、市場が回復し稼働が増加に伴い、対面研修を再開。

又、雪道研修や運行管理者の外部研修等の取組みを実施。事故件数は、大型バス導入に伴い、増加したものの重大事故はゼロ。

WEBラーニングも再導入し、座学や法改正の最新の情報を取り入れ共有し、

全社員の年二回の健康診断、脳ドック、SAS検査も徹底されており、

健康起因の事故も0件を継続されています。

## 12.輸送の安全に関する行政処分等の情報公開

2022年度、弊社の輸送に関わる行政処分はございませんでした。